

下小ブルーの風に乗って！

【令和4年11月15日 第8号 香芝市立下田小学校 校長室発行】



祭りの秋

今月の二上山



いつもの撮影日は、霧に包まれて



でも翌日には、こんなに美しい姿を見せてくれました!!

コロナ禍の中ではありますが、下田小学校区の自治会では3つの祭りがそれぞれのコロナ対策のもとで行われました。また、10月22日(土)には、3年ぶりにPTA主催の「こどもまつり」が行われました。

私にとっても、初めての祭りでしたので、いろんなことを学ばせていただきました。また、懐かしい人との再会もありました。

逢坂秋祭り

10月9日(土)は、あいにくの雨空でした。

でも、本降りになる前にと、

少し時間を早めて、だんじりは逢坂神社を出発しました。ただ、子どもたちの姿はもちろん、地域の人たちの姿も少なかったのが残念でした。来年こそは、盛大に祭りが行われることを楽しみにしています。



北今市秋祭り

10月15日(土)は、とてもよい天気になりました。でもコロナ対策のため、だんじりの練り歩きは、今年も見送られました。しかし、6年生限定ではありますが、祭囃子の稽古とだんじりの宮入が行われました。子どもたちは、とてもうれしそうに鉦や太鼓をたたいていました。また、だんじりの屋根に上って宮入りする姿は圧巻でした。来年こそ、町の中の練り歩きが再開されることを楽しみにしています。



下田地区秋祭り

10月16日(日)も、とてもよい天気になりました。

4か所から神輿の巡行が始まりました。私は、鹿嶋神社の神輿の巡行に同行しました。子どもたちの掛け声が、とても

元気よく響いていたのが印象的でした。10年後、20年後、今の子どもたちがこの祭りを受け継ぎ、次の子どもたちを育ててくれることが、地域の願いです。まさに、地域で育てられた子どもたちが、大人になってその地域を担い、次の世代が育つ循環を大切にしたいと願っています。



PTAこどもまつり



パトカーと消防車



50m走



ストラックアウト



超だるまさんがころんだ

10月22日(土)、3年ぶりの「こどもまつり」。コロナ禍を経て、持続可能なカタチを模索しながら準備をしてきました。私にとっても初めての「こどもまつり」です。当日の様子からは、子どもたちの笑顔がすべてのブースで見られました。

ご協力いただきました香芝警察や香芝消防の皆様には「超だるまさんがころんだ」にも参加していただきました。ありがとうございます。そして、名物の「ぞうきんがけ選手権」と「うでずもう選手権」はとても盛り上がりました!!



ぞうきんがけ選手権



うでずもう選手権

読書の秋

10月の読書月間の取組の1つとして、図書委員会から「お勧めの本の紹介」を行いました。紹介された本を見て、「この本を知っている人?」との呼びかけに、たくさんの手が上がっています!!



「絵の本ひろば」の中は、
こんな感じです!!

このほかに、香芝市民図書館より100冊の本を借りて「絵の本ひろば」を行いました。これは、「香芝えほんの会いちご」の宮田さんと本校の図書ボランティアの方々が、子どもたちに絵本の魅力を伝えながら、実際に絵本に出会う時間です。1年生から6年生まで、各クラス1時間ずつ「絵の本ひろば」を行いました。まずは、学年ごとに、その発達の段階に合わせて、1冊の絵本が紹介されます。【①】どのクラスの子どもたちも、見事な演出によって引き出される絵本の魅力に、声を上げて反応していました。【②】そのあとは、ひろばいっぱいに並んでいる絵本の中から、気になる絵本を選んで読んでいました。一人で静かに絵本の世界に浸っている子【③】、友だちと語り合いながら絵本を味わっている子【④】、低学年では「校長先生、この本を読んで!」と絵本をもって来る子がいました。でも、私が読み始めると、途中からは、その子が私に読んで聞かせてくれました。なお、今年は奈良教弘さまより、図書購入費の助成を受けましたので、購入した本のうち数点を「絵の本ひろば」でデビューさせていただきました。【⑤】

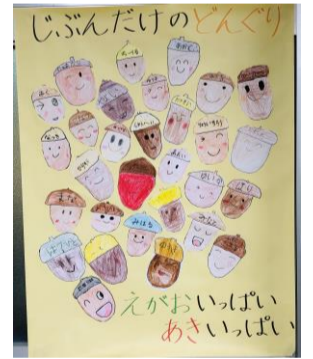
奈良教弘様より助成を受けて購入した本の一部です。



芸術の秋



1年生
「じぶんだけのどんぐり」
まさに、「えがおいっぱい
あきいっぱい」の作品です!!



2年生
「スパイ×2年生」
運動会の集団演技で
踊った自分をイメージ
して描きました!!



3年生

「開いて広がる世界」

とびらの中の世界と外の世界を想像して描きました!!



4年生

「木々を見つめて」

中には、幹が私たちに何かを語りかけているように感じるものがありました!!



あゆみの秋

あゆみ学級では、一年を通じて、それぞれの季節を感じながら、学習のめあてを達成するための作品を作っています。



あゆみ だいこんハウス



仲秋の名月



くりがいっぱい びっくり



ハロウィン

「あいさつ標語」コンクール2022 最優秀賞・優秀賞が決定しました!

令和4年夏、本校のめざす児童像の1つである「だれとでもあいさつできる子」を実現するために、学校・家庭・地域が一体となって取り組む機会として、「あいさつ標語コンクール2022」を開催いたしました。下田小学校の児童のみなさんと地域の方々から多数の応募をいただき本当にありがとうございました。

厳選なる審査を行い、最優秀賞・優秀賞を次のとおり決定させていただきました。

(低学年の部)

最優秀賞 おはようで ともだちみんなの えがおさく
優秀賞 あいさつは ころをこめて じぶんから
マスクでも にっこりあいさつ 元気よく
えがおで あいさつ わんだふる
あいさつは いつもえがおで 自分から

(5年生の部)

最優秀賞 おはようさん ココロが ぽかぽか 嬉しいな
優秀賞 あいさつは 絆を深める 第一歩
あいさつは みんなとつながる まほうだよ
香芝っ子 みんなで挨拶 気持ちよく
おはようと 勇気を出して 言ってみよう

(中学年の部)

最優秀賞 挨拶は マスクも越える 架け橋だ
優秀賞 言われると 魔法がかかる ありがとう
あいさつは 心がはずむ おまじない
おはようと マスク外して いいたいな
あいさつが 人と人をつなぎます

(6年生の部)

最優秀賞 コロナ禍の 魔法のワクチン ありがとう
優秀賞 あいさつは 笑顔になれる 宝物
あいさつは 心を照らす 太陽だ
あいさつが たくさん聞こえる 学校に
笑顔咲く 魔法をかける 「おはよう」と

(大人の部)

最優秀賞 あいさつで 広がるつながる 地域の輪
優秀賞 ありがとう ごめんねよりも ふやしたい
あいさつで 心の壁を 吹きとばそう
こんにちは 元気にあけよう ころのとびら
あいさつと笑顔の花を咲かせよう しもだっこ

校外学習に行ってきました!!

ひみっこぱーく【1年生】

2クラスずつのグループに分かれて、プレイルームでの活動と牛乳パックでコマ作りをしました。プレイルームでは、いろんな遊具で遊びました。コマづくりでは、コマに塗る色とまわした時のデザインの違いに驚いていました。



ひみっこぱーく【2年生】

春に予定していましたが「うだアニマルパーク」に行くことができなかったため、「ひみっこぱーく」に行ってきました。プレイルームでは、所せましと遊びました。また、電車に乗るときのマナーも学習しました。



県営福祉パーク 福祉住宅体験館【3年生】

お年寄りや身体に不自由のある方が、暮らしやすくなるための工夫について学びました。また、アイマスク体験や車いす体験もしました。



平城宮跡歴史公園【4年生】

社会科で学習する世界遺産や伝統・文化・先人の業績とともに地域の「モノ(文化財や自然)」、「コト(祭り、伝統や文化、産業)」が、どのようにして作られたのか、どのようにして伝えられたのかを学びました。



天理観光農園【5年生】

天理街道界隈の歴史や自然を味わいながら、観光農園ではミカン農家の方から生産や収穫そして出荷にまつわる話をしてもらいました。1つのミカンの中にあるいろんな思いや苦労や喜びに触れることができました。



まちたんけん【2年生】



春のまちたんけんの続編です。校区内にあるお店や工場を訪れて、お話を聞きました。工場の方々からはモノづくりでのご苦労や願いについて、お店の方々からはお客様へのサービスや工夫について、お話を聞きました。

全校朝会のお話し【10月4日】

みなさん、おはようございます。
今月は、今話したことに関係することについて、みなさんと考えたいと思います。
それは「感謝する心」です。
1・2年生のみなさんは、
「1年生だから、低学年だから、お世話をしてもらうことはあたりまえ」と、思っていますか？
学校で、上級生のお姉さんやお兄さんにお世話になったことを思い出してください。お家や地域の人たちに、お世話になったことを思い出してください。どんな気持ちになりましたか？
「わたしたち・ぼくたちのために、いつもありがとう」
3・4年生のみなさんは、
特に、**社会科の学習の中で、地域の人々や昔の人々が、わたしたちの、今の生活を築いてきたことやわたしたちの、今の暮らしを支えていることを学ぶことが多かった**と思います。
そのときに、**どんなことを感じましたか？**
どんなことを考えましたか？
「地域のみなさん、いつもありがとう」
「昔の人たちはすごいね、そしてありがとう」
5・6年生のみなさんは、
コロナで中止になった**「こどもまつり」**や**下田の金毘羅祭り**や**北今市のだんじり祭り**のことを思い出してください。たくさんのお大人たちが、みなさんが祭りを楽しむために一生懸命に活動していたことを思い出してください。
また、今年の大夏の大雨や台風の時のことを思い出してください。さらに、日本だけでなく、世界中で起こっている災害の後、その復旧と復興のために、たくさんのお大人たちがボランティアとして活動していることを思い出してください。
そして、**たくさんのお大人たちが受けている「善意」、私たちが直接受けている「善意」**について考えてみてください。
「皆様のおかげです」という言葉の意味を考えてください。

赤鹿さんへ

今日は、とても悲しいお知らせがあります。
今から**20年ぐらい前**に、「**あおぞら農園**」が作られました。その時から、**下田小学校の子どもたちと一緒に「あおぞら農園」のお世話をするためにボランティアとして、赤鹿さんが下田小学校に来ることになりました。**この赤鹿さんが、ご病気になられてお亡くなりになりました。
【2022.8.18】
児童のみなさんは、赤鹿さんのことを覚えていますか？
「あおぞら農園」をつくられた、当時の川村校長先生が、赤鹿さんに**「あおぞら農園」のお世話を**お願いされたようです。その後、1年生から6年生まで、すべての学年の子どもたちは、**イチゴ、サツマイモ、エンドウ豆、ジャガイモ、タマネギ、ダイコン、ニンジンなどを植えたり穫ったりしてきました。**赤鹿さんは、みなさんが**気持ちよく生活できること、気持ちよく学習できることを願っていました。**だから、雨の日も晴れの日も暑い日も寒い日も、休むことなく**「あおぞら農園」の「草刈り」や畑づくり**をしてくれました。赤鹿さんは、みなさんが**気持ちよく生活できること、気持ちよく学習できることを願っていました。**でも、去年の秋ごろから、**赤鹿さんの足の具合が悪くなって、学校に来ることができなくなりました。**赤鹿さんは、**「あおぞら農園」のことを気にかけていました。**だから、今日は、赤鹿さんが、天国で安らかに休んでいただけるよう、みなさんと一緒に、目を閉じてお祈りしたいと思います。みなさん、静かに目を閉じてください。
赤鹿さん、いつまでも私たちのことを見守っていてください。そして、**「これまで、本当にありがとうございました。」**



全校朝会のお話し【10月31日】

みなさん、おはようございます。
すでに、気付いている人もいると思いますが、10月と11月の2か月にわたり、校長先生はすべての学級の、すべての先生の授業を観に行きます。これは、みなさんにとって、**もっとわかりやすい授業を、もっと深い学びができる授業を、**作るためです。授業の後には、先生とお話をして、**わかりやすい授業にするために、どんな工夫ができるかを考えます。**
深い学びができる授業にするために、どんな工夫ができるかを考えます。楽しみにしててください。
さて、今月は、**「公正・公平・社会正義」**について、お話しします。
1・2年生のみなさんは、**「好き嫌いをしないで、お友だちと遊ぶ」とは、**どういうことなのかを考えてください。
3・4年生のみなさんは、**公平と不公平には、どんな違いがあるのか**を考えてください。そして、**不公平になることで、クラスや集団の中で、どのようなことが起きるのか**を想像してください。さらに、**「公平にする」というのは、クラスや集団の中で、どんなことに気を付ければよいか**を考えてください。
5・6年生のみなさんは、**公平と不公平の違いが、わかるようになります。**また、**不公平になることで、クラスや集団の中で、どのようなことが起きるのかも**想像できます。さらに、**「公平にする」というのは、クラスや集団の中で、どんなことに気を付ければよいかも**知っています。では、**すべての人が「だれに対しても公平に接する」ことが、**むずかしいのはどうしてなのでしょう。**「だれに対しても公平に接する」ことが、どんなクラスや集団にするのか**を考えてみましょう。

実りの秋



一年で、一番好きな風景です!!